

科目名 産業経営経済学特論(二) (2単位)

担当者氏名 菊地哲夫・美土路知之

◆学習・教育目標

産業経営経済学特論(二)は、産業経営経済学特論(一)を受けて経済の現状と経済政策を軸に応用経営経済学の領域を扱う。取り扱うテーマとしては今日の日本経済の現状、財政・金融政策、日本型経営システムの3点に焦点をおく。日本経済の現状ではバブル経済後の経済状況・景気を対象に、財政・金融政策ではその理論と現状について、また日本型経営システムでは今見直しが行われている日本型経営システムを検証する。以上の点を受け、最終回ではオホーツク地域における地域産業経営の課題点について考察する。理論と現実の両面から日本経済・経営を捉え、併せて地域産業経営の課題点を探ることを当該講義の目標とする。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

日本型資本主義	景気政策	産業構造	経営システム
日本型経営	地域内循環	地域経済	

◆授業の進行等について(単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-4回	日本経済の現状と景気 (担当 菊地哲夫)	①当該授業の進め方 ②日本型資本主義を考える ③東アジア経済圏の台頭 ④景気の行方と景気政策	受講者の研究テーマとのすりあわせを考慮して講義を進めたい
5-8回	産業構造の変化と日本型経営システム (担当 菊地哲夫)	①産業構造の移り変わり ②進むソフト化・サービス ③日本型経営システムの検証 ④激変する経営環境	
9-14回	地域産業の振興と活性化の位相 (担当 美土路知之)	①日本経済と地域経済の活性化の課題 ②地域再生の経営経済学 ③地域経済の振興とビジネス(1) ④地域経済の振興とビジネス(2) ⑤地域経済の振興とビジネス(3) ⑥地域経済の振興とビジネス(4) ⑦震災復興と地域ビジネス	
15回	地域産業経営の課題と展望 (担当 美土路知之)	全体的な総括	

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

『ゼミナール日本経済入門』日本経済新聞社編(1995年)

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

講義の際に指示する。

◆評価の方法(レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

レポートで評価する。

◆その他受講上の注意事項
